

**J-STAGE**  
**Data Availability Statement**  
**設定例**

**2023/9/30**

**3.1 版**

**国立研究開発法人 科学技術振興機構**

## 変更履歴

No.	版	日付	区分	変更内容	変更箇所
1	1.0	2020/1/31	新規	初版作成	
2	2.0	2020/11/30	修正	詳細な設定手順を追加	全体
3	3.0	2022/3/1	修正	J-STAGE Data 関連を修正	2.Data Availability Statement の設定(J-STAGE Data) 及 び上記修正の横展開
4	3.1	2023/09/30	修正	令和 4 年度 J-STAGE 全文 HTML 画面等の改修における 詳細欄公開日時の表示形式 変更に伴い、画面キャプチャ を差し替え	p.3,p.18

## 目次

1 . 概要.....	1
2 . Data Availability Statement の設定(J-STAGE Data).....	2
2-1 . J-STAGE Data 連携機能.....	2
2-2 . WEB 登載画面から設定する.....	4
2-3 . XML 登載画面から設定する.....	8
2-4 . 記事一括アップロードから設定する.....	12
2-5 . 入力例.....	16
2-6 . 設定内容の確認.....	17
3 . Data Availability Statement の設定(J-STAGE Data 以外) .....	19
4 . Data Availability Statement の設定(研究に使用したデータがない場合) .....	24

## 1. 概要

本資料は、Data Availability Statement(以降 DAS)の J-STAGE 公開画面での表示例と、編集登載での入力内容について例示するものです。

DAS とは、論文を作成する際に分析・生成されたデータにどこからアクセスできるか、またどのような条件でアクセスできるのかを記載するものです。

DAS の入力内容としては様々なものが想定されますが、本資料では研究に使用したデータの有無と、使用するリポジトリごとに、J-STAGE 公開画面での表示例と、入力内容を示します。

表 1 設定パターン

	設定パターン	ページ
2 章	使用しているリポジトリが J-STAGE Data(※)の場合	<a href="#">2. Data Availability Statement の設定 (J-STAGE Data)</a>
3 章	使用しているリポジトリが J-STAGE Data 以外の場合	<a href="#">3. Data Availability Statement の設定 (J-STAGE Data 以外)</a>
4 章	研究に使用したデータがない場合	<a href="#">4. Data Availability Statement の設定 (研究に使用したデータがない場合)</a>

※J-STAGE Data とは、JST が運営するデータリポジトリで、記事関連データを公開する J-STAGE のデータプラットフォームです。

## 2. Data Availability Statement の設定 (J-STAGE Data)

### 2-1. J-STAGE Data 連携機能

J-STAGE Data に登録されている情報を取得し、書誌画面にメタデータとデータのプレビューを表示します。

条件:

- ① J-STAGE Data に記事関連データをアップロードしていること
- ② Data Availability Statement のリポジトリ区分を「J-STAGE Data」に設定していること
- ③ 外部リンク(リンクタイプ)に「doi」を指定していること
- ④ 外部リンクに J-STAGE Data で生成された DOI を設定していること
- ⑤ J-STAGE Data にアップロードした記事関連データの ResourceDOI として J-STAGE の記事の DOI を設定していること

書誌画面例:

書誌画面に、編集登載で設定した「タイトル(DAS)、データ説明、外部リンク」と、J-STAGE Data から取得したメタデータ(公開日、データタイトル、著者名)とデータプレビューが表示されます。



書誌画面に Data Availability Statement を表示します。  
編集登載で設定した以下の項目が表示されます。

- ① タイトル「Data Availability Statement」
- ② データ説明
- ③ ④ 外部リンク

◎J-STAGE Data 連携機能  
メタデータ表示機能  
J-STAGE Data に登録した以下の項目が表示されます。

- ⑤ 公開日
- ⑥ データタイトル
- ⑦ 著者名

◎J-STAGE Data 連携機能  
⑧データプレビュー表示機能  
J-STAGE Data で登録している様々なデータがプレビュー表示されます。  
例：動画、画像、Excel、Word、PDF

図 1 書誌画面(使用しているリポジトリが「J-STAGE Data」の場合)

## 2-2. WEB 登載画面から設定する

Data Availability Statement の設定(J-STAGE Data)を、WEB 登載から実施する場合の手順について説明します。

### •Data Availability Statement の登録

 <p>資料一覧 &gt; 記事一覧</p> <p>記事作成 「記事作成」ボタンをクリックして、記事を作成してください。</p> <p>Vol.1 No.1</p> <p>記事一覧</p> <p>1-1 of 1 1</p> <p>非公開</p> <p>Sample</p> <p>サンプル</p> <p>ページ: 1 論文番号: 1</p> <p>編集</p> <p>1-1 of 1 1</p> <p>表示件数 [20]</p>	<p>記事一覧画面で、編集する記事の <b>編集</b> リンクをクリックします。</p> <p>※記事一覧画面を表示したが、「編集」リンクではなく「記事編集」リンクが表示されている場合 →Web 登載ではなく XML 登載を選択している可能性があります。以下マニュアルを参考に、サービス選択画面で「Web 登載サービス」をご選択ください。 <a href="#">『J-STAGE 操作マニュアル 編集登載編』(PDF) 2. ログイン</a></p> <p>※記事一覧画面にたどり着けない場合 →以下マニュアルをご覧ください。 <a href="#">『J-STAGE 操作マニュアル 編集登載編』(PDF) 4. 資料一覧</a></p>
 <p>資料一覧 &gt; 記事一覧 &gt; 記事作成・編集</p> <p>Web 登載サービスで新規記事の追加もしくは記事の削除を行うと、公開済みの記事を含めて記事の表示順が開始ページ昇順で変更されます。</p> <p>文字実体参照特殊文字リスト</p> <p>選択しているタブの情報を編集</p> <p>この記事を削除</p> <p>基本情報 著者・所属機関 キーワード 引用文献 関連文献 データポジトリ 電子付録</p> <p>公開日</p> <p>発行年 (必須) 2020</p> <p>巻 (必須) 1 新規巻入力</p> <p>号 (必須) 1 新規号入力</p> <p>号が存在しない場合は「0」号を入力してください。</p> <p>本文PDF (必須) 1_1.pdf</p> <p>標題 (英語、日本語の少なくとも一つは必須)</p> <p>英語 Sample</p> <p>日本語 サンプル</p>	<p>記事作成・編集画面の <b>データポジトリ</b> タブをクリックします。</p> <p><b>選択しているタブの情報を編集</b> ボタンをクリックします。</p>



記事作成・編集画面の「データポジトリ」タブにて「DAS を追加」ボタンをクリックします。



DAS の必要事項を入力します。

J-STAGE Data 連携機能をご利用の場合「リポジトリ区分」には「J-STAGE Data」をご指定ください。

具体的な入力内容については、「[2-5. 入力例](#)」をご覧ください。

「データポジトリを更新」ボタンをクリックします。



記事作成・編集画面の「データポジトリ」タブにて「追加」ボタンをクリックします。

データ登録・編集

記事関連データ情報を設定してください。

データ説明 (必須)   これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1999-1999

外部リンク (必須)    doi

記述言語 (必須)   日本語

データタイプ   supporting

データタイトル  Sample data001,1999-1999

キャンセル

記事関連データの必要事項を入力します

J-STAGE Data 連携機能をご利用の場合は、**外部リンク**には「doi」をご指定の上、J-STAGE Data に登録された記事関連データの DOI をご入力ください。

具体的な入力内容については、「[2-5. 入力例](#)」をご覧ください。

記事関連データの入力後は

**[データを更新]** ボタンをクリックします。

資料一覧 > 記事一覧 > 記事作成・編集

Web 登録サービスで新規記事の追加もしくは記事の削除を行うと、公開済みの記事を含めて記事の表示順が開始ページ昇順で変更されます。

文字実体参照特殊文字リスト

基本情報 寄与・所属機関 キーワード 引用文献 関連文献 **データリポジトリ** 電子付録

(入力例はこちら)

入力欄ごとに1件のData Availability Statementを入力してください。

DASを追加

DAS1	タイトル (必須) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	Data Availability Statement	<input type="button" value="削除"/>
	Data Availability Statement (必須) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	全てのエビデンスデータはJ-STAGE Dataで利用できます。(a href="https://jstagedata.jst.go.jp/">リンク先</a>) The data analysis file and all annotator data files are available in J-STAGE Data.(a href="https://jstagedata.jst.go.jp/">link here</a>)	
	リポジトリ区分 (必須) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	J-STAGE Data	
	データリスト 追加		

No	データ説明	外部リンク	データタイプ	編集	削除
1	これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1999-1999	doi https://doi.org/10.0000/xxxxxxx	supporting	<input type="button" value="編集"/>	<input type="button" value="削除"/>

キャンセル

記事関連データが追加されたことを確認し、

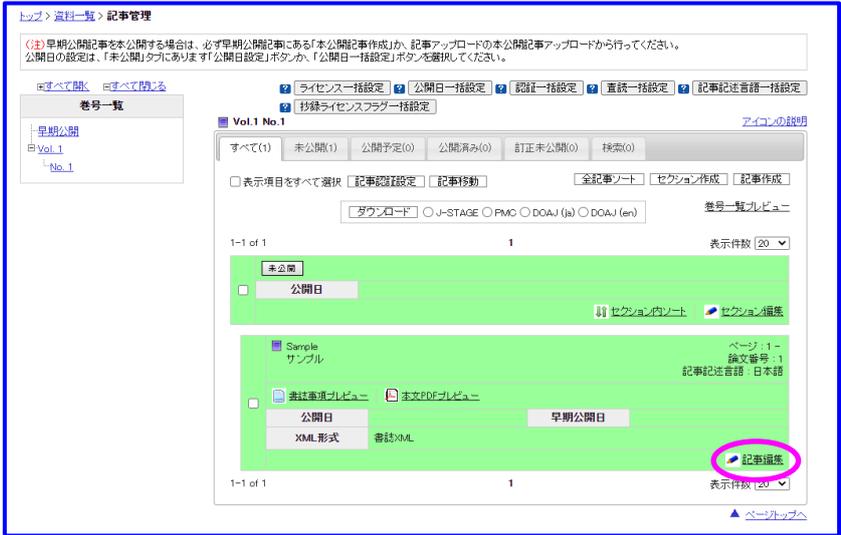
**データリポジトリを更新** ボタンをクリックします。

<p>資料一覧 &gt; 記事一覧 &gt; 記事作成・編集</p> <p>Web 登録サービスで新規記事の追加もしくは記事の削除を行うと、公開済みの記事を含めて記事の表示順が開始ページ昇順で変更されます。</p> <p style="text-align: right;">文字実体参照特殊文字リスト</p> <p style="text-align: center;">選択しているタブの情報を編集 <span style="float: right;">この記事を削除</span></p> <p>基本情報 著者・所属機関 キーワード 引用文献 関連文献 データリポソリ 電子付録 <span style="float: right;">(入力例はこちら)</span></p> <p>入力欄ごとに1件のData Availability Statementを入力してください。</p> <table border="1"> <tr> <td>DAS1</td> <td>タイトル (必須) </td> <td colspan="3">Data Availability Statement</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Data Availability Statement (必須) </td> <td colspan="3">全てのエビデンスデータはJ-STAGE Dataで利用できます。(&lt;a href="https://jstagedata.jst.go.jp/"&gt;リンク先&lt;/a&gt;) The data analysis file and all annotator data files are available in J-STAGE Data.(&lt;a href="https://jstagedata.jst.go.jp/"&gt;link here&lt;/a&gt;)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>リポソリ区分 (必須) </td> <td colspan="3">J-STAGE Data</td> </tr> <tr> <td></td> <td>データリスト</td> <td colspan="3"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>データ説明</th> <th>外部リンク</th> <th>データタイプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-199</td> <td>doi</td> <td>https://doi.org/10.1000/xxx.xxx</td> <td>supporting</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </table> <p> 一度公開した記事は削除できません。各項目と本文PDFファイルが正しいか確認の上、登録してください。</p> <p style="text-align: center;"><a href="#">記事一覧へ戻る</a></p>	DAS1	タイトル (必須)	Data Availability Statement				Data Availability Statement (必須)	全てのエビデンスデータはJ-STAGE Dataで利用できます。(<a href="https://jstagedata.jst.go.jp/">リンク先</a>) The data analysis file and all annotator data files are available in J-STAGE Data.(<a href="https://jstagedata.jst.go.jp/">link here</a>)				リポソリ区分 (必須)	J-STAGE Data				データリスト	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>データ説明</th> <th>外部リンク</th> <th>データタイプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-199</td> <td>doi</td> <td>https://doi.org/10.1000/xxx.xxx</td> <td>supporting</td> </tr> </tbody> </table>			No	データ説明	外部リンク	データタイプ	1	これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-199	doi	https://doi.org/10.1000/xxx.xxx	supporting	<p>記事関連データが登録されたことをご確認ください。</p>
DAS1	タイトル (必須)	Data Availability Statement																												
	Data Availability Statement (必須)	全てのエビデンスデータはJ-STAGE Dataで利用できます。(<a href="https://jstagedata.jst.go.jp/">リンク先</a>) The data analysis file and all annotator data files are available in J-STAGE Data.(<a href="https://jstagedata.jst.go.jp/">link here</a>)																												
	リポソリ区分 (必須)	J-STAGE Data																												
	データリスト	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>データ説明</th> <th>外部リンク</th> <th>データタイプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-199</td> <td>doi</td> <td>https://doi.org/10.1000/xxx.xxx</td> <td>supporting</td> </tr> </tbody> </table>			No	データ説明	外部リンク	データタイプ	1	これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-199	doi	https://doi.org/10.1000/xxx.xxx	supporting																	
No	データ説明	外部リンク	データタイプ																											
1	これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-199	doi	https://doi.org/10.1000/xxx.xxx	supporting																										
	<p>書誌プレビュー画面を開き設定内容を確認します。</p> <p>確認方法については「<a href="#">2-6. 設定内容の確認</a>」をご覧ください。</p>																													

### 2-3. XML 登載画面から設定する

Data Availability Statement の設定(J-STAGE Data)を、XML 登載から実施する場合の手順について説明します。

#### ・Data Availability Statement の登録



記事管理画面で「記事編集」リンクをクリックして記事作成・編集画面に遷移します。



記事作成・編集画面より、「データリポジトリ」タブを選択します。



記事作成・編集画面の「データリポジトリ」タブにて、「追加登録」ボタンをクリックします。

トップ > 資料一覧 > 記事管理 > 記事作成・編集(データリポジトリ) > Data Availability Statement登録・編集

Data Availability Statementを設定してください。

文字変体参照  
特殊文字リスト  
(入力例はこちら)

タイトル  
(必須)

Data Availability Statement  
(必須)

トップ > 資料一覧 > 記事管理 > 記事作成・編集(データリポジトリ)

文字実体参照  
特殊文字リスト

巻: Vol1 号: No.1

基本書誌情報 著者・所属機関 キーワード 引用文献  
関連文献 データリポジトリ ファイルアップロード 公開データ訂正履歴

追加登録 書誌事項プレビュー

No.	タイトル	Data Availability Statement	リポジトリ区分	編集	並べ替え (必須)	削除
1	Data Availability Statement	全てのエビデンスデータはJ-STAGE Dataで利用できます。(<a href="https://jstagedata.jst.go.jp/">リンク先</a>) The data analysis file and all annotator data files are available in J-STAGE Data.<a href="https://jstagedata.jst.go.jp/">link here</a>	J-STAGE Data		<input type="text"/>	

追加登録 書誌事項プレビュー 並べ替え確定

記事管理へ戻る

記事作成・編集画面の  
「データリポジトリ」タブにて、編集アイコン  をクリックします。

トップ > 資料一覧 > 記事管理 > 記事作成・編集(データリポジトリ) > Data Availability Statement登録・編集

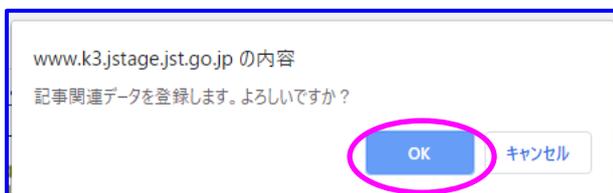
Data Availability Statementを設定してください。

文字実体参照  
特殊文字リスト  
(入力例はこちら)

タイトル (必須)

Data Availability Statement (必須)

具体的な入力内容については、「[2-5. 入力例](#)」をご覧ください。



「記事関連データを登録します。よろしいですか？」ダイアログが表示されますので  
 [OK] ボタンをクリックします。



Data Availability Statement 登録・編集画面にて、データが追加されたことを確認してください。

書誌プレビュー画面を開き設定内容を確認します。

確認方法については「[2-6. 設定内容の確認](#)」をご覧ください。

## 2-4. 記事一括アップロードから設定する

<p>・入力例</p> <pre>&lt;back&gt;   &lt;sec sec-type="data-availability" specific-use="J-STAGE Data"&gt;     &lt;title&gt;Data Availability Statement&lt;/title&gt;     &lt;p&gt;全てのエビデンスデータは J-STAGE Data で利用できます。(       &lt;ext-link ext-link-type="uri" xlink:href="https://jstagedata.jst.go.jp/"&gt;リ リンク先       &lt;/ext-link&gt;)     The data analysis file and all annotator data files are available in J-STAGE     Data,(       &lt;ext-link ext-link-type="uri" xlink:href="https://jstagedata.jst.go.jp/"&gt;link here       &lt;/ext-link&gt;)     &lt;/p&gt;     &lt;ref-list&gt;       &lt;ref id="data1" xml:lang="ja"&gt;         &lt;mixed-citation publication-type="data" specific-use="supporting"&gt;           これは XXX の派生研究にて生成されたデータです。           &lt;data-title&gt;Sample data001,1998-1999           &lt;/data-title&gt;           &lt;ext-link ext-link-type="doi" xlink:href="https://doi.org/10.xxxx/xxx.xx.xx"&gt;           &lt;/ext-link&gt;         &lt;/mixed-citation&gt;       &lt;/ref&gt;     &lt;/ref-list&gt;   &lt;/sec&gt; &lt;/back&gt;</pre>	<p>アップロードする ZIP ファイルをご用意ください。</p> <p>ZIP ファイルの詳細内容については <a href="#">『J-STAGE 操作マニュアル 編集登載編 別紙 2』(PDF)</a> をご覧ください。</p> <p>J-STAGE Data 連携機能をご利用の場合、左記の入力例を参考に、XML に Data Availability Statement をご設定ください。</p>
---	---

編集登載学協会メニュー

巻号作成・管理	資料の巻・号の作成や編集、表示形式を設定します
記事作成・管理	記事・セクションの作成、記事編集、公開日や認証を設定します
記事一括アップロード	登録データ(XML、PDF等)をアップロードします
記事リンク設定	記事訂正・撤回等、関連記事同士の相互リンクを設定します

編集登載トップ画面にて、  
**[記事一括アップロード]**リンクをクリックします。

トップ > 資料一覧

切り替える資料を選択してください。

検索条件を指定してください。

資料コード: test 資料名: [ ]

資料種別:  全て  ジャーナル  会議論文・要旨集  研究報告・技術報告  解説誌・一般情報誌  その他

[クリア] [検索]

1-2 of 2 表示件数 20

資料コード	資料名	学協会名	資料種別	移動
testadpub	サンプル1	TMX	ジャーナル	
testadpub001	サンプル2	testadpub001	ジャーナル	

[トップに戻る](#)

資料一覧画面にて、編集する資料の  
**移動アイコン**をクリックします。

www.k3.jstage.jst.go.jp の内容  
 資料に移動します。よろしいですか?

**OK** キャンセル

「資料に移動します。よろしいですか？」ダイアログが表示されますので  
**[OK]** ボタンをクリックします。

トップ > 資料一覧 > 記事アップロード

アップロードするzipファイルを選択してください。アップロード可能なファイルサイズは200MB(メガバイト)までです。

(注) 早期公開記事を本公開する場合は、プルダウン「本公開記事」を選択し、記事アップロードしてください。  
 本公開記事アップロードでは同じ論文番号を持つ公開中の早期公開記事に自動で紐付けを行います。

通常記事・早期公開記事、本公開記事を中心としてアップロードすることは出来ません。

(注) 早期公開記事の改版を行う場合は、プルダウン「早期公開記事」を選択し、記事アップロードしてください。  
 早期公開改版記事アップロードでは同じ論文番号を持つ公開中の早期公開記事に自動で紐付けを行います。

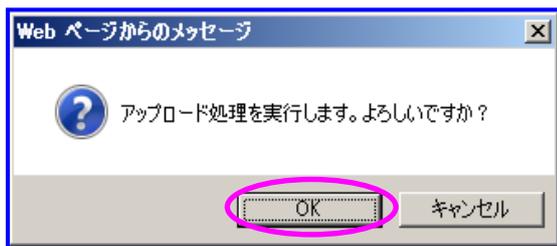
**①**  XML形式のファイルは使用できません。必ずxmlファイルを使用してください。詳細はこちら。

**②**  通常公開記事  早期公開記事  本公開記事

ファイルを選択 [アップロード]

記事アップロード画面にて、アップロードする zip ファイルを **②設定** し、アップロードする記事のタイプを **①選択** (※) します。  
**[アップロード]** ボタンをクリックします。

(※) 通常公開記事、早期公開記事、本公開記事の3種類から選択します



「アップロード処理を実行します。よろしいですか？」ダイアログが表示されますので

[OK] ボタンをクリックします。

トップ > 資料一覧 > 記事アップロード > 記事アップロード処理結果

アップロードを確定する場合は「確定」ボタンを押してください。  
警告内容を確認する場合は「警告内容確認」ボタンを押してください。

アップロード処理結果一覧

ファイル種類	成功	警告	合計
記事(XML)	1	0	1
全文テキスト	1	0	1
本文PDF	1	0	1
Graphical Abstract	0	0	0
図表	0	0	0
電子付録	0	0	0

アップロードを確定する記事を選択してください。

項目	アップロード前	アップロード後
巻号	-	29 9
標題	英語	Sample
	日本語	-
著者名	英語	Zhao-Yao Qi
	日本語	-
ページ	論文番号	-
		JE202011162
記事データ	本文PDF	本文PDF
	Graphical Abstract	Graphical Abstract
	電子付録	電子付録

※アップロードされた全ての記事を対象とします。

[キャンセル] [確定]

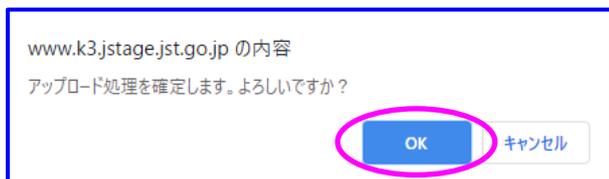
アップロード処理が完了しましたら、記事アップロード処理結果画面に遷移しますので、アップロード処理結果を確認してください。

アップロードを確定する記事を **選択** し

[確定] ボタンをクリックします。

(※)アップロードファイルに不備があった場合は、エラー画面に遷移します。エラーリストが出力されていますので、内容をご確認、適宜修正の上、再度アップロード処理を行います。

出力されるエラー一覧と対処方法は [『J-STAGE 操作マニュアル 編集登載編 別紙 3』\(PDF\)](#) をご覧ください。



「アップロード処理を確定します。よろしいですか？」ダイアログが表示されますので、

[OK] ボタンをクリックします。



アップロード処理が完了します。

	<p>書誌プレビュー画面を開き設定内容を確認します。</p> <p>確認方法については「<a href="#">2-6. 設定内容の確認</a>」をご覧ください。</p>
--	---

## 2-5. 入力例

表2 Data Availability Statement

No.	項目名	設定例
1-1	タイトル	Data Availability Statement
1-2	Data Availability Statement	<p>全てのエビデンスデータは J-STAGE Data で利用できます。( &lt;a href="https://jstagedata.jst.go.jp/"&gt;リンク先&lt;/a&gt; ) ※1</p> <p>The data analysis file and all annotator data files are available in J-STAGE Data, &lt;a href="https://jstagedata.jst.go.jp/"&gt;link here&lt;/a&gt; ) ※1</p>
1-3	リポジトリ区分	J-STAGE Data

※1: a タグを使用してリンクを設定できます。

表3 記事関連データ

No.	項目名	設定例	注意点など
2-1	データ説明	これは XXX の派生研究にて生成されたデータです。 Sample data001,1998-1999	・データの説明を設定してください。
2-2	外部リンク (リンクタイプ)	doi	
2-3	外部リンク	https://doi.org/10.xxxx/xxx.xx.xx	<p>・J-STAGE Data で生成された DOI を設定してください。</p> <p>・DOI は、"https://doi.org/" から入力してください。</p> <p>・DOI の末尾の ".v1"、".v2"、削除してください。削除することにより J-STAGE Data の Version がアップしても、常に最新の情報にリンクされます。</p>
2-4	記述言語	日本語	・データの記述言語を設定してください。
2-5	データタイプ	supporting	
2-6	データタイトル	Sample data001,1998-1999	・データタイトルを設定してください。

## 2-6 . 設定内容の確認

記事一覧 > 記事一覧

記事作成 「記事作成」ボタンをクリックして、記事を作成してください。

Vol.1 No.1

記事一覧

1-1 of 1 1 表示件数 [20]

未公開

Sample サンプル

ページ: 1  
論文番号: 1

プレビュー

1-1 of 1 1 表示件数 [20]

WEB 登載の場合

記事一覧画面にもどり  
「**プレビュー**」リンクで書誌プレビュー画面を開き、Data Availability Statement の設定内容を確認します。

トップ > 資料一覧 > 記事管理

(注) 早期公開記事を本公開する場合は、必ず早期公開記事である「本公開記事作成」か、記事アップロードの本公開記事アップロードから行ってください。公開日の設定は、「未公開」タブにあります「公開日設定」ボタンか、「公開日一括設定」ボタンを選択してください。

Vol.1 No.1

記事管理

すべて(1) 未公開(1) 公開予定(0) 公開済み(0) 訂正未公開(0) 検索(0)

表示項目をすべて選択 記事確認設定 記事移動 全記事ソート セクション作成 記事作成

ダウンロード J-STAGE PMC DOAJ (ja) DOAJ (en) 巻号一覧プレビュー

1-1 of 1 1 表示件数 [20]

未公開

公開日

Sample サンプル

ページ: 1  
論文番号: 1  
記事記述言語: 日本語

書誌事項プレビュー 本文PDFプレビュー

公開日 早期公開日

XML形式 書誌XML

記事編集

1-1 of 1 1 表示件数 [20]

ページトップへ

XML 登載の場合

記事管理画面に戻り  
「**書誌事項プレビュー**」リンクで書誌プレビュー画面を開き、Data Availability Statement の設定内容を確認します。

Note

**SAMPLE ARTICLE**

SAMPLE ARTICLE  
 科学 太郎, 情報 花子, 出版 健一

著者情報  
 キーワード: データリポジトリ, オープンサイエンス

フォーマット: [オープンアクセス](#) [HTML](#)

**J-STAGE DATA** ①

2008 年 42 巻 4 号 p. 820  
 DOI: <https://doi.org/10.xxxx/xxxx.xx.xx>

詳細

記事の概要

抄録

Data Availability Statement (1) ②

引用文献 (64)  
 関連文献 (2)  
 目 (11)  
 著者関連情報

③

1) これはXXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999

④

J-STAGE 詳細

published date 2019-12-10  
 title Sample\_Video.mp4  
 authors:tmx sample

⑤

sample.pdf  
 Showing 2/4 sample.pdf

20 views 0 shares 1 downloads

SAMPLE

Expand

引用文献 (64)

書誌プレビュー画面で以下を確認して下さい。

- ①J-STAGE Data アイコンが表示されていること。
- ②Data Availability Statement 登録・編集画面にて、登録した内容が表示されていること。
- ③J-STAGE Data にリンクすること。(J-STAGE Data のDOIは通常は24時間以内に有効となります。)
- ④J-STAGE Data のメタデータが表示されること。(公開日、タイトル、著者名)
- ⑤J-STAGE Data のデータがプレビュー表示されること。

### 3. Data Availability Statement の設定(J-STAGE Data 以外)

#### ①書誌画面例

The screenshot shows a journal article page for 'SAMPLE ARTICLE'. The page includes a sidebar with navigation options like '抄録', 'Data Availability Statement (1)', '引用文献 (64)', and '関連文献 (2)'. The main content area features a '抄録' section with a 'Data Availability Statement' box. This box contains the text: '全てのエビデンスデータは(リポジトリ先)で利用できます。The data analysis file and all annotator data files are available in the xxx(repository name here) repository. 1) これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999'. Annotations in orange callouts explain that the DAS is displayed based on settings and lists items shown: Title, DAS, Data Description, and External Link. Another callout notes that J-STAGE Data integration metadata and previews are not shown.

Note

SAMPLE ARTICLE

SAMPLE ARTICLE

科学 太郎, 情報 花子, 出版 健一

本文 (HTML形式)

PDFをダウンロード (46K)

メタデータをダウンロード

著者情報

キーワード: データリポジトリ, オープンサイエンス

ジャーナル オープンアクセス HTML

データリポジトリ

2008 年 42 巻 4 号 p. 820

DOI <https://doi.org/10.xxxx/xxx.xx.xx>

詳細

記事の概要

抄録

Sample abstract

オ尔特メトリクス

閲覧履歴

**Data Availability Statement**

全てのエビデンスデータは(リポジトリ先)で利用できます。  
The data analysis file and all annotator data files are available in the xxx(repository name here) repository.

1) これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999

引用文献 (64)

1. Sample Data1
2. Sample Data2

書誌画面に Data Availability Statement を表示します。  
編集登載で設定した以下の項目が表示されます。

- ・タイトル
- ・Data Availability Statement
- ・データ説明
- ・外部リンク

J-STAGE Data 連携機能のメタデータやプレビューは表示されません。

図 2 書誌画面(使用しているリポジトリがその他の場合)

## ②編集登載入力画面例

### ・XML 登載

トップ > 資料一覧 > 記事管理 > 記事作成・編集(データリポジトリ) > Data Availability Statement登録・編集

Data Availability Statementを設定してください。

[文字実体参照](#)  
[特殊文字リスト](#)  
[\(入力例はこちら\)](#)

タイトル (必須) ?	Data Availability Statement		
Data Availability Statement (必須) ?	<p>全てのエビデンスデータは(&lt;a href="https://sample/"&gt;リポジトリ先&lt;/a&gt;)で利用できます。 The data analysis file and all annotator data files are available in the xxx(&lt;a href="https://sample/"&gt;repository name here&lt;/a&gt;) repository.</p>		
リポジトリ区分 (必須) ?	[その他 ▼]		

Data Availability Statementに含まれる記事関連データを登録してください。  
 Data Availability Statementが登録されていない場合「データの追加登録」は出来ません。まずは上記の「タイトル」「Data Availability Statement」「リポジトリ区分」を設定し、「登録」をしてください。その後、再度この画面に戻り記事関連データを追加します。

[データの追加登録](#)

No.	データ説明	外部リンク		データタイプ	編集	並べ替え (必須)	削除
1	これはxxxの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999	url	https://test.com	supporting		1	

[キャンセル](#) [登録](#) [並べ替え確定](#)

図 3 XML 登載(Data Availability Statement 登録・編集)

トップ > 資料一覧 > 記事管理 > 記事作成・編集(データリポジトリ) > Data Availability Statement登録・編集 > データ登録・編集

記事関連データを設定してください。

[文字実体参照](#)  
[特殊文字リスト](#)  
[\(入力例はこちら\)](#)

データ説明 (必須) ?	これはxxxの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999		
外部リンク (必須) ?	<input type="radio"/> 指定なし <input type="radio"/> doi <input checked="" type="radio"/> url	<input type="text" value="https://test.com"/>	
記述言語 (必須) ?	[日本語 ▼]		
データタイプ ?	[supporting ▼]		
データタイトル ?	Sample data001,1998-1999		

[キャンセル](#) [登録](#)

図 4 XML 登載(データ登録・編集)

・Web 登載

資料一覧 > 記事一覧 > 記事作成・編集

Web 登載サービスで新規記事の追加もしくは記事の削除を行うと、公開済みの記事を含めて記事の表示順が開始ページ昇順で変更されます。

文字実体参照特殊文字リスト

この記事を削除

基本情報 | 著者・所属機関 | キーワード | 引用文献 | 関連文献 | **データリポジトリ** | 電子付録

(入力例はこちら)

入力欄ごとに1件のData Availability Statementを入力してください。

DASを追加

DAS1	タイトル (必須) ?	Data Availability Statement		削除													
	Data Availability Statement (必須) ?	全てのエビデンスデータは( <a href="https://sample/">https://sample/</a> )リポジトリ先( <a href="https://sample/">https://sample/</a> )で利用できます。 The data analysis file and all annotator data files are available in the xxx( <a href="https://sample/">https://sample/</a> ) repository.															
	リポジトリ区分 (必須) ?	その他															
	データリスト 追加	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>データ説明</th> <th>外部リンク</th> <th>データタイプ</th> <th>編集</th> <th>削除</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999</td> <td>url</td> <td>https://test.com</td> <td>supporting</td> <td>編集   削除</td> </tr> </tbody> </table>					No	データ説明	外部リンク	データタイプ	編集	削除	1	これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999	url	https://test.com	supporting
No	データ説明	外部リンク	データタイプ	編集	削除												
1	これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999	url	https://test.com	supporting	編集   削除												

キャンセル | データリポジトリを更新

図 5 Web 登載(データリポジトリタブ)

資料一覧 > 記事

Web 登載サービス

文字実体参照特殊文字リスト

この記事を削除

入力例はこちら

削除

基本情報 | 著者・所属機関 | キーワード | 引用文献 | 関連文献 | **データ登録・編集** | 電子付録

記事関連データ情報を設定してください。

データ説明  
(必須) ?

これはXXXの派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999

外部リンク  
(必須) ?

指定なし  
 doi  
 url

記述言語  
(必須) ?

日本語

データタイプ ?

supporting

データタイトル ?

Sample data001,1998-1999

キャンセル | データを更新

図 6 Web 登載(データ登録・編集)

・記事アップロード

```
<back>
<sec sec-type="data-availability" specific-use="other">
  <title>Data Availability Statement</title>
  <p>全てのエビデンスデータは(
    <ext-link ext-link-type="uri" xlink:href="https://sample/">リポジトリ先
    </ext-link>)で利用できます。
  The data analysis file and all annotator data files are available in the xxx(
    <ext-link ext-link-type="uri" xlink:href="https://sample/">repository name here
    </ext-link>) repository.
  </p>
  <ref-list>
    <ref id="data1" xml:lang="ja">
      <mixed-citation publication-type="data" specific-use="supporting">
        これは XXX の派生研究にて生成されたデータです。
        <data-title>Sample data001,1998-1999
        </data-title>
        <ext-link ext-link-type="url" xlink:href="https://test.com">
        </ext-link>
      </mixed-citation>
    </ref>
  </ref-list>
</sec>
</back>
```

③入力例

表4 Data Availability Statement

No.	項目名	設定例
1-1	タイトル	Data Availability Statement
1-2	Data Availability Statement	<p>全てのエビデンスデータは(&lt;a href="https://sample/"&gt;リポジトリ先&lt;/a&gt;)で利用できます。</p> <p>The data analysis file and all annotator data files are available in the xxx(&lt;a href="https://sample/"&gt;repository name here&lt;/a&gt;) repository. ※1</p>
1-3	リポジトリ区分	その他

※1: a タグを使用してリンクを設定できます。

表5 記事関連データ

No.	項目名	設定例	注意点など
2-1	データ説明	これは XXX の派生研究にて生成されたデータです。Sample data001,1998-1999	・データの説明を設定してください。
2-2	外部リンク (リンクタイプ)	url	
2-3	外部リンク	https://test.com	<ul style="list-style-type: none"> <li>・任意の URL を設定してください。</li> <li>・ URL は、「https://」か「http://」から入力してください。</li> </ul>
2-4	記述言語	日本語	・データの記述言語を設定してください。
2-5	データタイプ	supporting	
2-6	データタイトル	Sample data001,1998-1999	・データタイトルを設定してください。

#### 4. Data Availability Statement の設定(研究に使用したデータがない場合)

##### ① 書誌画面例

Note  
テスト  
テスト  
科学 太郎, 情報 花子, 出版 健一  
+ 著者情報  
キーワード: データリポジトリ, オープンサイエンス, 著作権  
ジャーナル オープンアクセス HTML  
2019年 XX 巻 X 号 p. XXXX  
DOI <https://doi.org/XX.XXXX/XXXX>  
+ 詳細

本文 (HTML形式)  
PDFをダウンロード (46K)  
メタデータをダウンロード  
RIS形式  
(EndNote、Reference Manager、ProCite、RefWorksとの互換性あり)

記事の概要  
抄録  
抄録のサンプル  
Data Availability Statement (1)  
引用文献 (3)  
関連文献 (2)  
図 (11)  
著者関連情報

タイトル  
Data Availability Statement  
この研究の過程においてデータの分析、再利用、生成は行われませんでした。  
During the course of this research no data was analysed, reused or generated.

引用文献 (3)  
1. Sample Data 1  
2. Sample Data 2  
3. Sample Data 3

オルトメトリクス  
閲覧履歴  
前身誌  
Sample journal

書誌画面に Data Availability Statement を表示します。  
編集登載で設定した以下の項目が表示されます。  
・タイトル  
・Data Availability Statement

図 7 書誌画面(研究に使用したデータがない場合)

## ②編集登載入力画面例

### ・XML 登載

トップ > 資料一覧 > 記事管理 > 記事作成・編集(データリポジトリ) > Data Availability Statement登録・編集

Data Availability Statementを設定してください。

[文字実体参照  
特殊文字リスト](#)  
(入力例はこちら)

<b>タイトル (必須)</b> ?	Data Availability Statement
<b>Data Availability Statement (必須)</b> ?	この研究の過程においてデータの分析、再利用、生成は行われませんでした。 During the course of this research no data was analysed, reused or generated.
<b>リポジトリ区分 (必須)</b> ?	利用なし

Data Availability Statementに含まれるエビデンスデータを登録してください。  
Data Availability Statementが登録されていない場合「データの追加登録」は出来ません。まずは上記の「タイトル」「Data Availability Statement」「リポジトリ区分」を設定し、「登録」をしてください。その後、再度この画面に戻りエビデンスデータを追加します。

[データの追加登録](#)

No.	データ説明	外部リンク	データタイプ	編集	並べ替え (必須)	削除

[キャンセル](#) [登録](#) [並べ替え確定](#)

図 8 XML 登載(Data Availability Statement 登録・編集)

### ・Web 登載

資料一覧 > 記事一覧 > 記事作成・編集

Web 登載サービスで新規記事の追加もしくは記事の削除を行うと、公開済みの記事を含めて記事の表示順が開始ページ昇順で変更されます。

[文字実体参照特殊文字リスト](#)  
[この記事を削除](#)

基本情報 著者・所属機関 キーワード 引用文献 関連文献 **データリポジトリ** 電子付録

(入力例はこちら)

入力欄ごとに1件のData Availability Statementを入力してください。

[DASを追加](#)

DAS1	<b>タイトル (必須)</b> ?	Data Availability Statement	<a href="#">削除</a>
	<b>Data Availability Statement (必須)</b> ?	この研究の過程においてデータの分析、再利用、生成は行われませんでした。 During the course of this research no data was analysed, reused or generated.	
	<b>リポジトリ区分 (必須)</b> ?	利用なし	

No.	データ説明	外部リンク	データタイプ	編集	削除

[キャンセル](#) [データリポジトリを更新](#)

図 9 Web 登載(データリポジトリタブ)

・記事アップロード

```

<back>
  <sec sec-type="data-availability" specific-use="unspecified">
    <title>Data Availability Statement</title>
    <p>この研究の過程においてデータの分析、再利用、生成は行われませんでした。
    During the course of this research no data was analysed, reused or generated.
    </p>
  </sec>
</back>

```

③入力例

表6 Data Availability Statement

No.	項目名	設定例
1-1	タイトル	Data Availability Statement
1-2	Data Availability Statement	この研究の過程においてデータの分析、再利用、生成は行われませんでした。 During the course of this research no data was analysed, reused or generated.
1-3	リポジトリ区分	利用なし

表7 記事関連データ

No.	項目名	設定例	注意点など
2-1	データ説明	-	-
2-2	外部リンク (リンクタイプ)	-	-
2-3	外部リンク	-	-
2-4	記述言語	-	-
2-5	データタイプ	-	-
2-6	データタイトル	-	-